

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人理念が明文化されている。それを踏まえて、施設の理念、基本方針が明文化されている。理念、基本方針は、事業計画書等に明記され、職員会議の中で周知を図っている。また、利用者・家族等に向けた周知については、ホームページ、園広報への掲載や施設内掲示を行い、契約時やその他の機会を捉えて、説明を行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>障害福祉動向については、岐阜県知的障害者支援協会等、各種の研修に参加する等して情報収集に努めている。また、地域の福祉ニーズについては、関係機関との情報交流等、日常的な地域活動、自立支援協議会等の各種会議への参加等、地域のネットワークを通して把握に努めている。また、利用者状況の動向や施設の経営状況を分析し、経営体質の強化に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>利用者状況の動向や施設の経営状況を分析し、具体的な経営課題（利用者の重度化のニーズ対応、強度行動障害への対応、人材確保・定着、職員教育、職員処遇改善、キャリアパス、施設整備、安定した継続経営等）を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>法人の中・長期計画として、令和3年度～令和7年度に渡る5カ年計画を策定し、中・長期ビジョンを明確にしている。計画は、施設運営全般に渡る具体的な内容になっている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>中・長期計画を踏まえて、各年度単位に位置付けた事業計画を策定している。事業計画は、4つの重点取り組み課題を示し、今年度の施設運営の方向性を表した内容となっている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>事業計画は、各部署会議、運営委員会、職員会議等で職員の意見をくみ上げ、各種会議を通じて、意見を踏まえた計画の策定をしており、組織的な取り組み体制ができています。また、職員会議等での説明を通して職員への周知を図っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>利用者家族への周知については、年度当初の保護者総会で資料を配布し、説明を行うとともに、ホームページでも事業計画を掲載している。大きな事業展開等については、小集団単位で丁寧に説明し、理解を促している。</p>		
改善できる点/改善方法：		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		

8	I-4-(1)-① 福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： サービス向上委員会を設け、目標管理の一環で自己評価を実施し、分析・検討する等して、福祉サービス向上に向けた取り組みを行っている。また、今年度は岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 施設内で運営委員会等を通じてサービスの質の検証を行っている。また、岐阜県福祉サービス第三者評価の受審結果から把握した課題に対して、職員参画の下、改善策・改善実施計画を立案し、解決を図るべく組織体制を整備している。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 運営規程や事務分掌表において管理者の役割と責任について明文化し、職員会議等の機会を捉えて、表明する等して周知を図っている。災害等の有事の際における役割や管理者不在時の権限委任については、緊急マニュアルに明記されている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 虐待防止法や個人情報保護法等、障がい者福祉施設の遵守法令については、経営企画会議や法人内研修を通じて、職員への周知を図っている。また、職員会議での話し合いを通して、職員のコンプライアンス意識を高めるべく取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	II-1-(2)-① 福祉サービスの質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>福祉サービスの質の向上の観点から、施設長は、日常的な業務の中で、積極的に支援の質の向上に向けた取り組みに指導力を発揮している。また、業務等の相談を受け、助言や指導等に取り組む等、人財定着に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
13	II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員育成、効率的な運営体制、メリハリのある人員配置、業務改善や環境整備等、経費節減の業務改善を推進するとともに、適正な職員配置に努める等、持続的な経営管理に向けた取り組みを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

II-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人の人財部を中心に、福祉人材の確保・育成まで一連の取り組みを行っている。大学、高等学校、ハローワーク、求人サイトやホームページを活用した求人活動や、インターンシップの受け入れを行う等、新卒や既卒も含めて、幅広く求人チャネルを拡充する等して人材確保に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>人事考課については法人で客観的な人事考課システムを整備し、総合的な人事管理を行っている。また、「求められる職員像」やキャリアパスモデルを示し、職員が自ら将来の姿を描ける様な仕組みづくりに取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		

16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員の有給消化率や時間外労働については定期的にチェックし、把握するとともに、職員の家庭事情に対応し、休暇が取得しやすいよう配慮している。また、定期的な面談を通して職員の意向や意見を聞き取る等、相談体制の充実に努めるとともに、ワーク・ライフ・バランスに配慮した働きやすい職場環境作りに取り組んでいる。また、職員の健康管理や福利厚生の制度を充実させ、職員エンゲージメントを高めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>目標管理制度を導入しており、PDCAシートを活用して、期首の目標設定、期中のフィードバック面談、期末評価という一連のプロセスを循環させ、PDCAサイクルを回して、職員個々の育成に向けた取り組みを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人内に研修課を設置し、年間研修計画が策定されており、新人職員研修、OJT研修、法人内研修、外部研修等、様々な研修体制が確立している。また、「求められる職員像」は全職員に配付され、職員会議を通じて共有されている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>新人職員一人ひとりに担当を付けてOJT研修、職員の職種・職位に着目した階層別研修、テーマ別研修等の様々な研修を実施し、職員の研修機会を充実させている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a・㉒・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>実習生の受け入れは積極的であり、養成校と連携しながら職種別のプログラムを用意している。受</p>		

<p>け入れにあたっては、養成校と打ち合わせを行い、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。また、看護師養成専門学校からの受け入れも行っている。</p>
<p>改善できる点/改善方法： 実習生受け入れマニュアルの整備については、まだ途上の段階であり、今後の課題である。マニュアルの整備に向けた取り組みに期待したい。</p>

II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点： ホームページで施設概要、サービスの内容、事業計画、事業報告、予算、決算情報、現況報告書、福祉サービス第三者評価結果等、事業運営に係る情報を幅広く積極的に公開する等、運営の透明性の確保に努めている。また、広報も地域に配布している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 法人で経理規程等を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。公認会計士（監査法人）の指導を受ける等、適正な運営に努めている。</p>		
改善できる点/改善方法：		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 地域交流課を設置し、地域交流への取り組みを行っている。地域各所でのアート展開催や福祉ショップ活動、地域のイベントや地域行事への参加、地域への広報誌配布、近隣住民との日常的なふれあい等を通じて、地域とのつながりを持ち続けている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・㉑・c
良い点/工夫されている点：		

<p>新型コロナウイルス感染症の5類移行期にあって、現在、受け入れを進めているが、ボランティアの受け入れマニュアルの整備については、まだ途上の段階にある。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： ボランティアの受け入れ体制について、利用者への配慮や留意点も記載した受け入れの基本姿勢や、登録手続き等を明記した具体的なマニュアルの作成が望まれる。</p>		
<p>Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。</p>		
25	Ⅱ-4-(2)-① 福祉施設・事業所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 自立支援協議会、関係機関との各種会議への参加等により関係機関・団体との情報交換を図る等、関係機関・団体との連携強化に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。</p>		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 地域の福祉ニーズについては、自立支援協議会、就労支援ネットワークHIDA、高山市福祉団体連絡協議会等への参加、ひだ障がい者総合支援センター、相談支援事業所、その他関係機関との情報交流等を通して把握に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a・㉒・c
<p>良い点／工夫されている点： 「かっこうの森アカデミー」を開催し、地域の共生社会実現に向けた取り組みを行っている。地域の福祉ニーズに対応して、講演活動の実施や、地域のアート展、地域のまちづくり協議会の各種イベントへの参加を通じて、地域の福祉ニーズ等に基づく公益的な事業・活動を行っている。また、地域の福祉避難所としての役割を担っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 今後、社会福祉法人の使命として、社会福祉事業にとどまらない地域貢献活動がますます重要になってくる。飛騨圏域の障害福祉の拠点施設の使命として、今後とも、地域の潜在的なニーズを把握に努め、公益的な活動のさらなる拡充に向けた取り組みに期待したい。</p>		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重した福祉サービスについて共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>理念や基本方針や支援協会の倫理綱領を事業計画に明記し、全職員に周知を図っている。また、利用者尊重の基本姿勢を明示し、援助計画や職務行動基準に利用者尊重の主旨を盛り込んでいる。さらに、権利擁護や虐待防止に係る研修を行うとともに、虐待防止セルフチェックを毎月実施して振り返りを行う等、不適切なケアの防止に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護等の権利擁護に配慮した福祉サービス提供が行われている。	a・Ⓑ・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>利用者のプライバシーを尊重する観点から、日常的な生活場面において利用者のプライバシー保護に留意した支援の実践に努めるとともに、各職員会議で話し合っている。また、権利擁護・虐待防止に関する研修を行い、職員間で理解を深めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
今後、プライバシー保護への意識をさらに高めるため、プライバシー保護に関するマニュアルの策定に向けた取り組みに期待したい。		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して福祉サービス選択に必要な情報を積極的に提供している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>ホームページは施設の内容や取り組みを掲載し、サービスを選択できるようわかりやすく工夫している。また、パンフレットを作成し、見学や体験利用の要望にも積極的に対応している。新事業立ち上げに際し、写真を活用した説明資料も作成している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 福祉サービスの開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>サービス開始にあたっては、重要事項説明書や資料でサービスの内容や利用方法、費用等を写真付きの資料やパワーポイント等を活用し、わかりやすく説明するとともに、利用者・家族の同意を得て契約を締結している。現在、意思決定支援に関しても取り組みを進めている。</p>		

改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 福祉施設・事業所の変更や家庭への移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>施設移行に際しては、利用者記録や個別支援計画等の引き継ぎ書を作成し、提供するとともに、連携を図る等、サービスの継続性に配慮した対応に心がけている。また、移行後も利用者・家族の相談に対応している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保護者会を定期的開催し、意見聴取に努めるとともに、第三者委員の来訪による個別相談や意見聴取を実施している。また、それぞれの棟で、利用者参画のもとに会議を開き、意見を聞くとともに、利用者自治会を通じて、意見・要望を把握し、様々な意見をくみ上げ、支援の質の上昇につなげている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>苦情解決の体制や仕組みを整備しており、担当者、責任者や第三者委員等の外部の相談窓口についても重要事項説明書に記載し、説明している。利用者がわかりやすいような流れ図にて、苦情解決の仕組みを掲示し、周知を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>日頃からいつでも気軽に相談や意見が言えることを説明するとともに、相談はゆっくりと話せるよう、相談スペースの確保に配慮している。また、日常的な支援の場面で、ノンバーバルコミュニケーションを活用しながら、利用者との会話や、利用者の表情やしぐさから意向を読み取ったり、行動の背景や根拠を検討する等して、利用者の意向の把握に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

36	Ⅲ-1-(4)-③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 日頃から話しやすい雰囲気づくりに努め、利用者・保護者の相談に随時対応している。また、日常生活の様子から要望や相談等を観察し、推測しながら、意思決定を支援しつつ、相談を受けている。出された意見には、迅速に対応している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 緊急時の対応に必要な各種マニュアル等を整備し、安全管理委員会を開催する等して、リスクマネジメント体制を構築している。ヒヤリハットについては、報告書にて収集・分析し、改善策を作成して事故予防に努めている。また、各棟会、生活部会、職員会議等の各種会議でリスクマネジメントについてケース検討を行い、職員の意識を高めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 感染症対策委員会を設置し、感染症予防・発生時対応マニュアル等を整備し、講習会や感染症研修を実施する等して予防に努めている。発生した場合は、感染症対策委員会を招集する等して、迅速に対応できる体制が整っている。また、感染症BCP計画も作成されている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 安全管理課を置き、地域のハザードを把握し、定期的に、垂直訓練も含めた防災・避難訓練等を実施するとともに、食糧品、防災備品、自家発電等を整備する等、災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。また、事業継続計画を策定し、災害後の迅速な復興策を検討するとともに、地域の福祉避難所として災害時の受け入れ体制も整えている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

	第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。	

40	Ⅲ-2-(1)-① 提供する福祉サービスについて標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 各種マニュアル集を整備し、職員に配布するとともに、職員研修を通じて、支援の質の標準化に取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 各種規程、各種マニュアル類の定期的な見直しを実施している。また、各部署での会議の中で検証し、支援方法の定期的な見直しを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。</p>		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく個別支援計画を適切に策定している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 統一した手順と様式を用いてアセスメントを行い、それに基づいて把握された支援ニーズや課題を明確にし、本人・家族の意向を踏まえ、支援目標を具体的に明示し、各職種の参画のもと、個別支援計画を策定している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に個別支援計画の評価・見直しを行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 定期的にモニタリングを実施し、計画の評価・見直しを行い、常に質の高いサービス提供に努めている。見直しは、利用者・家族の意向を踏まえて、サービス管理責任者や各関係職種が参加して検討している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。</p>		
44	Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関する福祉サービス実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 記録様式は統一した様式で、標準化されている。業務のICT化を推進しており、福祉業務ソフトを導入して、パソコンのITネットワークシステムを整備し、職員間で情報を共有化している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

45	Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>記録管理について保管・保存・廃棄に関する規程を定め、個人情報取り扱いに関するマニュアルを整備している。書類は鍵付きの保管庫に厳重に管理するとともに、データはサーバーで適切に管理している。また、研修等を通じて個人情報保護の意識を高めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価細目の第三者評価結果 (障害者・児福祉サービス版)

A-1 利用者の尊重と権利擁護

A-1-(1) 自己決定の尊重

	第三者評価結果
A① A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>利用者の自己決定を尊重する観点から、利用者一人ひとりの希望や意向について、日頃の支援の中で聞き取るとともに、家族の意向も踏まえて個別支援計画を作成し、支援に取り組んでいる。また、生活に関わるルールについては、毎月の自治会で利用者同士が話し合いの場を持ち、職員とも話し合っている。趣味活動や衣服、理美容、嗜好品に関しては利用者の希望を聞きながら、活動支援や、購入の支援、外出支援等を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-1-(2) 権利擁護

	第三者評価結果
A② A-1-(2)-① 利用者の権利擁護に関する取組が徹底されている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>権利擁護に関する規定・マニュアルを整備し、権利擁護・虐待防止委員会を設置している。また、「虐待防止法の理解と対応」についての必携書を作成し、職員全員に配付し、職員会等で読み合わせを行うとともに、権利擁護に関する動画を活用した研修を実施し、共通理解を深めている。さらに、委員会が中心となって、定期的にセルフチェックを実施し、不適切ケアについて振り返り、支援の質の向上を図っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2 生活支援

A-2-(1) 支援の基本

	第三者評価結果
A③ A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>利用者の自立支援の観点から、主体的な活動を充実するべく、利用者・保護者の意向や要望等を聞き取り、それらを踏まえて、個別支援計画を作成している。6か月に1回、個別支援計画を見直し、計画に反映している。支援の方法等を各種会議で話し合い、本人の得意な事や好きな活動を続けていけるよう、支援に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
A④ A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	(a)・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 利用者は、コミュニケーションを取れる方が多いが、意思疎通が困難な利用者には、その人の能力や心身等の状況に応じて、イラストや絵カード、筆談等で意思や希望等を適切に把握できるように努め、表情や態度を観察して、本人の思いが正確に理解できているかを確認している。利用者と上手く意思疎通ができない場合には、対応可能な職員が仲介に入り、コミュニケーションを深めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>A⑤ A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 利用者からの相談をいつでも受けられる体制ができており、話しやすい雰囲気づくりに心がけている。また、毎月の自治会で意見や希望を聞くとともに、困った事があれば、いつでも相談するよう呼びかけている。相談内容についてはケース担当や各棟チーフ、サービス管理責任者等と情報共有し、会議で検討する等して、支援につなげている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>A⑥ A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 利用者の状況に応じて、意向を踏まえ、個別支援計画を立て、計画に沿った日中活動と利用支援を行っている。計画は6か月に1回、見直しを行っている。日中活動は作業が中心で4種類あり、計画に基づき、本人の意思を確認して所属を決めて活動している。当園以外への日中活動の通所を希望している場合には、対象となる事業所の見学や調整を行い、利用に結び付けている。また、毎週、外部講師によるレクリエーションを実施し、利用者にはリラックスしてもらっている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>A⑦ A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点： 発達障害や自閉症等に関する障害についての研修会を定期的に計画し、実施している。また、強度行動障害支援者養成研修の受講等を通じて、強度行動障害の状態にある利用者への理解を深めるとともに、支援手順書を作成し、それを基に共通の支援ができるよう取り組んでいる。さらに、利用者一人ひとりの障がい特性や支援上の留意点等について、モニタリング会議等で情報を共有し、利用者の状況に合わせた支援を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2-(2) 日常的な生活支援

		<p>第三者評価結果</p>
<p>A⑧ A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>	
<p>良い点／工夫されている点： 日常生活支援については、個別支援計画に基づき、利用者一人ひとりの心身の状況に応じて適切に実施している。例えば、食事については、嗜好調査を行い、利用者一人ひとりの希望や好みを取り入れ、健康状態も考慮しながら、その人の食べる量や形態に合わせた食事の提供に努めている。入浴については、柔軟な入浴支援に努め、拒否された場合には代替的に清拭や足浴、着替等を実施し、無理強いせず清潔を保持できるよう工夫している。排せつについては、心身の状況に合わせて、夜間のみオムツを使用したり、トイレ誘導を行ったりしている。</p>		

改善できる点／改善方法：

A-2-(3) 生活環境

	第三者評価結果
A⑨ A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 施設内は清掃が行き届き、清潔な環境が保持できているとともに、廊下等に障害物もなく、エアコンも各居室に整備される等、設置され、快適な生活空間となっている。生活棟は毎週、安全点検を行い、破損箇所等については修繕を行い、他の箇所については毎月1回、見回り、安全点検を実施している。建物は築30年を超えているが、浴室やトイレ等、必要な箇所を改修し、利用者の高齢化に対応した環境となっている。居室の2人部屋については、利用者それぞれの生活スタイルを尊重し、間仕切りやカーテンを使用する等して、プライバシーに配慮した環境整備に努めている。職員は、利用者が皆と一緒に過ごしたり、時には自室で静かに過ごすことが自由にできるよう、必要に応じて個別対応をしている。	
改善できる点／改善方法：	

A-2-(4) 機能訓練・生活訓練

	第三者評価結果
A⑩ A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 骨折等の障がいや高齢化等で身体機能に変化があった場合、法人内の理学療法士が定期的に訪問し、個別支援計画に基づいたりハビリ等の支援を行っている。その他の利用者に対しても、ADLの維持のため、また、日々の生活動作、作業等の中で意欲を持って、主体的に取り組めるよう、職員が理学療法士からアドバイスを得て、支援を行っている。	
改善できる点／改善方法：	

A-2-(5) 健康管理・医療的な支援

	第三者評価結果
A⑪ A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 毎日のバイタルチェックや排せつチェック等を看護師に報告し、体調変化時には、看護師が嘱託医に連絡し、対応している。また、定期的に内科と精神科の嘱託医の往診があり、定期検診も実施している。その他、薬や病気、予防等の健康管理に関する職員研修も定期的実施している。	
改善できる点／改善方法：	
A⑫ A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 服薬については、服薬マニュアルに基づいて管理しており、誤薬や落薬防止のため、利用者が確実に薬を飲み込むまで見守りし、服薬できているかを確認している。慢性疾患やアレルギー疾患等のある利用者については、日頃から医師の指示のもと、職員間で情報共有しながら、利用者の状況に応じた適切な支援と対応を行っている。	

改善できる点/改善方法：

A-2-(6) 社会参加、学習支援

	第三者評価結果
A⑬ A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	a・ b ・c
良い点/工夫されている点： 利用者の希望に応じて、地域交流を支援している。買い物や、生産した花苗や菓子の出荷、納品時や販売等、様々な外出場面で、地域の人々とかかわりを持てるよう、必要な支援をしながら社会参加へ促している。	
改善できる点/改善方法： 学習支援については、希望や意向がないとこのことで支援していないが、利用者のエンパワメントを高める観点から、学習意欲を引き出すべく、生活の場で学習に集中できる環境づくりや利用者の学習ニーズに応じた支援について、検討に向けた取り組みに期待したい。	

A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援

	第三者評価結果
A⑭ A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	a・ b ・c
良い点/工夫されている点： 利用者から希望する施設やサービスがあれば、見学等に同行するなどしているが、現状、地域生活への移行支援について、本人、保護者の意見の調整が困難な状況にある。施設としては、利用者が地域になじみ、地域と交流していくために、ホームページや広報紙の更新を実施し、施設や法人の取り組みを丁寧に発信するとともに、地域の福祉化に向けて、支援に取り組んでいる。	
改善できる点/改善方法： 地域生活への移行については、地域生活に向けて様々な課題解決に向けて多様な取り組みが必要である。今後とも、利用者の希望や意向に沿った地域移行支援に向けた取り組みに期待したい。	

A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援

	第三者評価結果
A⑮ A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	a ・b・c
良い点/工夫されている点： 家族等との面会、外出、外泊については、利用者の意向を尊重して、保護者と調整をしながら対応している。施設での生活状況等について、家族に定期的に報告し、面談により意向確認や相談を受けたりしている。また、定期的に生活の様子がわかる便りも発送している。さらに、体調不良時や緊急時等には家族に連絡し、経過報告を行っている。保護者会もあり、施設への奉仕活動、研修会、餅つき等の行事に際して、協力体制ができています。	
改善できる点/改善方法：	

A-3 発達支援

A-3-(1) 発達支援

	第三者評価結果
A⑯ A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	a・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 評価外対象項目である。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

A-4 就労支援

A-4-(1) 就労支援

	第三者評価結果
A⑰ A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 利用者の就労支援については、日中活動の中で力を入れた取り組みを行っている。利用者の障がいの状況と本人の意向を基に、園芸課、工芸課と生活課等のいずれかに属して、就労の可能性を尊重した支援を行っている。利用者は育てた花や菓子等を注文先に届けたり、販売する際には、地域の人々と交流したり、売上を伸ばすことを職員と考えたりする中で、自分の役割を果たし、達成感を味わいながら工賃を得ている。職員はその過程に寄り添い、利用者の働く意欲の向上に向けた支援に取り組んでいる。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
A⑱ A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 利用者一人ひとりの意向や障がいの状況に応じた支援について、多方面から詳細にアセスメントし、個別支援計画を策定している。その計画に基づき支援を実施し、モニタリングを行っている。作業内容や支援内容について、日々の作業や支援の状況を把握し、定期的な話し合いをしながら日中活動支援を実施している。地域の就労支援事業所、支援学校、企業、障害者就業・生活支援センター等とネットワークを構築し、情報交換を行い、就労支援に取り組んでいる。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
A⑲ A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	a・(b)・c
<p>良い点／工夫されている点： 地域の就労支援のネットワークには地元企業も参加しており、障害者就業・生活支援センターやハローワーク等との連携のもと、A型・B型就労支援事業所での仕事の支援を行っているが、一般就労までは至っていない。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 一般就労でき、定着するまでのサポート体制の強化が重要と考える。今後とも、連携のある企業も含め、地域全体でのネットワークを活用しながら、さらなる職場開拓と就職活動の支援、定着支援に向けた取り組みに期待したい。</p>	

A-5 県独自項目

A-5-(1) 職員の援助技術の向上

	第三者評価結果
A⑳ A-5-(1)-① 職員のスキルの段階にあわせて計画的に職員の援助技術の向上に取り組んでいる。	(a)・b・c

良い点／工夫されている点：

法人内で階層別研修の機会を設けたり、グループワークでヒヤリハットの内容から事故予防の検討を行ったり、利用者像を知っていく取り組みを行っている。

改善できる点／改善方法：

A-5-(2) IT技術や知識の修得

	第三者評価結果
A② A-5-(2)-① 利用者の社会生活に必要となるIT技術（パソコン、インターネット、メールの利用等）や知識の修得に向けた支援をしている。	a・ b ・c
良い点／工夫されている点： IT技術等の習得に向けた支援について、支援体制の環境づくりは可能であるが、現状では利用者に対する取り組みは消極的な状況にある。	
改善できる点／改善方法： 利用者に対して、生活していく上で今後必要となるであろうIT技術の習得について、さらなる支援に向けた取り組みに期待したい。	